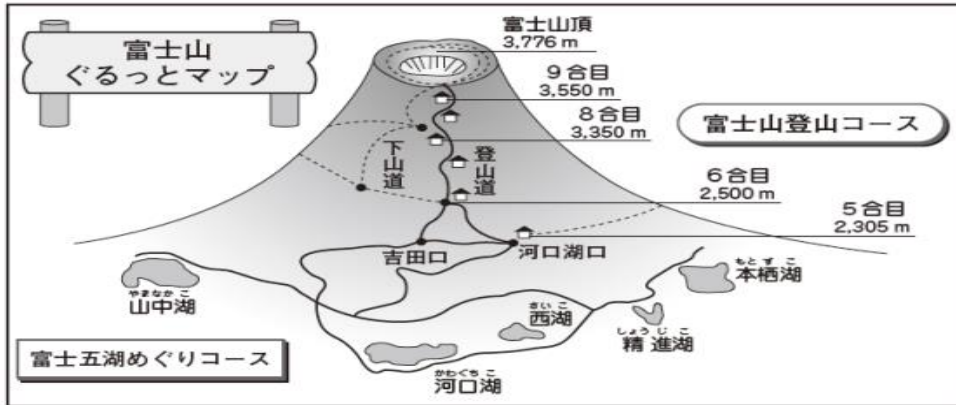
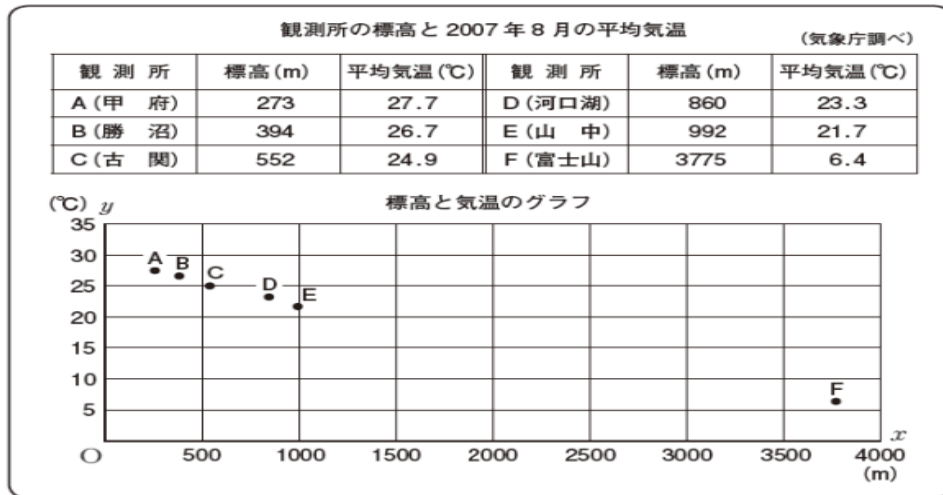


里奈（りな）さんたちは、下（した）のパンフレットを見（み）ながら、8月（がつ）に行（い）く「富士五湖（ふじごこ）めぐり」と「富士山（ふじさん）6合目（ごうめ）登山（とざん）」の計画（けいかく）を立（た）てています。



富士山（ふじさん）周辺（しゅうへん）と山頂（さんちょう）の8月（がつ）の平均気温（へいきんきおん）を調（しら）べました。そして、下（した）の表（ひょう）のようにまとめ、高（たか）さ  $x$  m のときの気温（きおん）を  $y$  °C として、グラフに表（あらわ）しました。



里奈（りな）さんは、「高（たか）さが高（たか）くなるのにもなって、気温（きおん）が一定（いっせい）の割合（わりあい）で下（さ）がる」ことをもとに、表（ひょう）やグラフのDとFのデータを用（もち）いて、6合目（ごうめ）のおよその気温（きおん）を求（もと）めることにしました。

このとき、6合目（ごうめ）（2500m）のおよその気温（きおん）を求（もと）める方法（ほうほう）を説明（せつめい）しなさい。ただし、実際（じっさい）に気温（きおん）を求（もと）める必要（ひつよう）はありません。